

特 集

子育てパパ × 市議会

今回は、子育て真っ最中のお父さんに、お子さんとの関わりやあきる野の魅力などについて語っていただきました。



ネットを活用して、陳情や署名集め、 タウンミーティングなどができればいいですね。

〈お子さんとの関わりについていますか？〉

■仕事が終わったときに一緒にランニングをしています ■平日は短い時間ですが、朝体操や筋トレと一緒にやったり、お風呂に一緒に入ったりしています ■自営業で多少時間の融通がきくので、休憩時間など空いた時間に子どもとの面倒を見て触れ合うようになっています ■夜寝るときに、私が必ず2階の寝室に子どもたちを連れて行くよう心掛けています

〈お父さんの仕事をお子さんは知っていますか？〉

■職場によく来て仕事を見ています ■内装の仕事をしています、長男は夏休みに一緒に現場に行って掃除をしたりして手伝ってくれています ■少し前まで船に乗って仕事をしていたので、大きくなったらお父さんのようにクジラ捕りに行きたいと言っています ■うちは祖父の代から会社を引き継いでいます。自分が父の仕事を見て感化されたので、

物心ついたら見せてあげたいです

〈あきる野に住んでどうですか？〉

■父親の家がある関係で住み始めましたが、周りの環境や近所の関係がすごくいいので、住み続けたいですね ■駅に比較的近いところに住んでいるので、都会にも行けるし、山にも行けるし良い環境だなと思います ■山や川で遊べて空気も澄んでいるし、住んでいる人に温かみがあって、子どもを育てるには

非常にいいところだなと感じています

〈お子さんとの関わりの中で、あったいな
なと思うものは？〉

■いろいろな遊びができるアスレチックが公園にあるといいですね ■体育館の一般開放で、バスケットボールなどが気軽にでき
ればいいです。知らない人に声をかけて一緒にやること、コミュニケーションが広がると
思います ■子どもをお祭りなどの行事にど
ん参加させていくような体制がほしい。地
域との関わりもできるし、あきる野を好きに
なっすつと住み続けてくれるんじゃないか
な ■子どもの夜間の救急体制が弱いので、
もうちょっとがんばってほしいです

〈市や議会に期待することは？〉

■地域の行事で使う物品が老朽化している
ので、少し市で支援してもらえれば協力する
人も増えてくるんじゃないかな ■ネットを
活用して、陳情や署名集め、タウンミー
ティングなどができればいいですね。簡単に意見が
言えるし、それを見て賛同することができ
るんな人の意見も見られますね ■議会
を夜にやったり、駅前とかの野外でやったら
見に行くかな



※タウンミーティング 主に地域住民の生活に関わる事項を話題とする集会

● 3月定例会議 議案審議 ● ● 第1回臨時会議

あきる野市の こんなことが決まりました。

3月定例会議 会議期間 32日間 2月20日～3月23日
第1回臨時会議 3月30日

3月定例会議の議案は

市長提出議案…28件

議員提出議案…1件

第1回臨時会議の議案は

市長提出議案…4件

計33件

今号ではこの中から3つを Pick up

全ての議案名と結果は、あきる野市ホームページをご覧ください。お問い合わせは、議室事務局へお問い合わせください。

〈議案第6号〉 あきる野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

Pick up 1 国保税の算定方法を改め、 資産割を廃止します。

平成30年度からの国民健康保険制度の広域化に伴い、国民健康保険税の算定方法を現在の4方式（所得割、資産割、均等割、平等割）から資産割額を廃止し3方式にし、所得割額の税率を4・63%から5・03%に改めます。

こんな意見が出ました。

● 年間所得12万円の方が、4000円増加となる。わずかな金額でも生活する上で大変なこと。資産割をなくすことは、やむを得ないと思うが、負担軽減策が考えられないということについて賛成できない。

● 固定資産税を支払っているながら、保険税の支払いも従来はあった。これが廃止されれば、少し前進したのではないかと思うので賛成する。



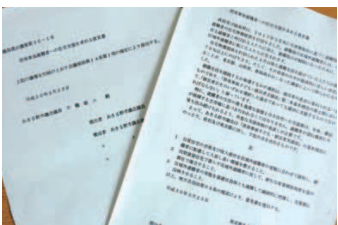
〈議員提出議案第30-1号〉 原発事故避難者への住宅支援を求める意見書

Pick up 2 原発事故避難者への住宅支援を 求める意見書は提出しません。

政府及び福島県は、2017年3月末に原発事故の避難指示区域外避難者の住宅無償提供を打ち切りました。政府及び東京都に対し、避難者が望む場所に今後も住み続けられるよう早急な支援体制の見直しを要望するものです。反対議員が多かったため、意見書は提出しません。

こんな意見が出ました。

- 原子力発電は国がエネルギー対策として進めた大きな政策であり、原発事故で犠牲になった人に対しては国が援助する必要があると考える。
- 放射能の影響は、科学的に十分解明されていないので、避難の権利を保障すべき。
- 福島県の復興は新たなステージに入っていると認識している。東京都では生活再建支援を実施しつつ、帰還を逃っている方に対し、不安を取り払うための強化戦略が策定されており、そういったところから進めていくべき。



〈議案第34号〉 平成30年度あきる野市一般会計補正予算（第1号）

Pick up 3 江戸前アユの復活に向けて、 魚道の整備等を支援します。

機能が低下している魚道の整備等について東京都に要望してきた結果、事業主体となる秋川漁業協同組合に対して1/2の補助金が交付されることから、市としては事業を支援するため、残り1/2の補助金を計上するものです。

こんな質問が出ました。

AQ 魚道はだれが管理していますか。漁業組合や水利組合などが協力しながら管理を行っています。

Q 魚道にたまった土砂を掘削する作業と聞いていますが、再び台風などで土砂が流れ込み、埋まってしまう可能性もあります。今後の見通しはどうなっていますか。

A 今回の事業は、あくまでも実証試験的なものと考えています。今後は関係機関や流域の市町村、国や東京都等の協議会の中でその成果を研究し、うまくいけば他の魚道の整備を随時やっていけるのではないかと思います。





【事業名】乳幼児一時預かり事業
(一般型) 委託

【事業費】1 2 4 7 万 5 千円

【内 容】「あきる野子育てステーションこころの」内において、子育て中の保護者の心身のリフレッシュを図るため、一時預かり事業を行います。



【事業名】秋川流域病児・病後児保育事業

【事業費】1 7 2 6 万円

【内 容】安心して子育てと就労の両立が図られるよう、集団保育等が困難な病気中又は病気回復期の児童を一時的に預かる病児・病後児保育室の運営を開始します。



【事業名】防災行政無線デジタル化工事及び監理委託

【事業費】3 億 3 3 6 5 万 8 千円

【内 容】防災行政無線デジタル化に向け、設備の改修を平成30年から31年までの2か年で行います。



【事業名】環境フェスティバル運営事業

【事業費】2 3 1 万 9 千円

【内 容】環境に優しいライフスタイルや自然との共生を考える契機となるよう、フェスティバルを開催します。



【事業名】国際姉妹都市提携20周年記念事業

【事業費】4 3 3 万 4 千円

【内 容】マールボロウ市との国際姉妹都市提携20周年に当たり、記念事業を実施します。



【事業名】証明書コンビニ交付事業

【事業費】4 4 0 万 3 千円

【内 容】マイナンバーカードの機能を活用したコンビニエンスストアにおける住民票等の証明書の交付事業を、平成30年10月に開始します。



【事業名】秋川駅自由通路エレベーター詳細設計業務委託

【事業費】1 6 0 0 万円

【内 容】秋川駅自由通路のエレベーター設置に向け、関係機関との協議・調整を進め、概略設計を踏まえた詳細設計に取り組みます。



【事業名】御堂中学校校舎増築工事

【事業費】7 4 0 3 万 3 千円

【内 容】学区内の宅地開発などにより、生徒が増加し教室数の不足が見込まれるため、校舎の増築を行います。



【事業名】秋川キララホールトイレ改修工事

【事業費】6 8 9 万円

【内 容】施設利用者の利便性の向上を図るため、トイレの洋式化工事を行います。

平成30年度予算案をチェック

税金の使い道が決まりました。

一般会計予算

300億8422万円

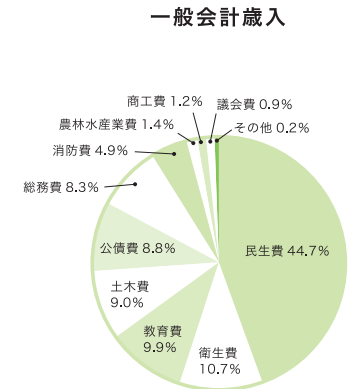
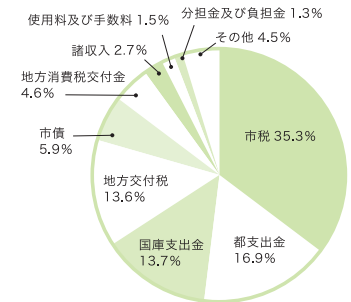
総額

509億8205万9千円

会計別予算

一 般 会 計	300億8422万円
特 別 会 計	
国民健康保険	88億2369万3千円
後期高齢者医療	19億8440万1千円
介護保険	62億4993万4千円
戸倉財産区	447万2千円
下水道事業	35億5461万7千円
テレビ共同受信事業	4000万円
秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業	2億4072万2千円
特別会計 計	208億9783万9千円

市長から平成30年度の予算案が提案されたので、3月13日・14日の2日間、予算特別委員会を開催し、皆さんから納めていただく税金の使い道を審査しました。その結果、本会議において全ての予算案が提案どおり可決され、平成30年度の税金の使い道が決まりました。その中から主な事業を紹介します。



公明党

賛成

平成30年度の一般会計予算は300億8422万円、前年度比で7億7300万5千円、率で2.5%の減少。要因は私立保育園等への施設整備補助、病児・病後児保育室整備、臨時福祉給付金終了の影響と理解する。



大久保議員

乳幼児一時預かり、病児・病後児保育室が開設され、私立保育園等で定員増が図られるなど子育て支援の充実を評価する。小中学校の体育館トイレの洋式化、秋川駅自由通路エレベーター詳細設計委託の実施も評価する。武蔵引田駅北口土地区画整理事業は今後も丁寧な取り組みをお願いしたい。限られた財源の中で多様な市民要望に応える予算編成となっている。今後も堅実な行政運営をお願いし、予算に賛成する。

日本共産党 あきる野市議団

反対

国による相次ぐ社会保障費の引き下げの中、当市でも国保税や介護保険料の引き上げで暮らしは大変。市税収入は納税者の増や所得のわずかな増収を見込んでいるが、依然として景気の動向は不透明である。子育てひらば、乳幼児一時預かり事業、病児・病後児保育事業、秋川駅自由通路エレベーターの詳細設計委託料が計上されたことは評価する。市独自の医療費軽減策、いきいきセンターの冬季開業を求める。教員の負担軽減や義務教育の保護者負担軽減を。るのバスの増発・増便、小型のワゴン車の運行、デマンド交通など前向きな検討を求める。武蔵引田駅北口土地区画整理事業は見直し、福祉の増進を最優先にした予算編成にしよう求め、本予算に反対する。



山根議員

平成30年度予算案をチェック

このような理由で平成30年度 一般会計予算案に賛成・反対しました



清水委員長

定例会議最終日に、予算特別委員会で審査した結果を清水委員長が報告し、平成30年度一般会計予算案の内容について、全会派が賛成又は反対の討論を行いました。討論の主な内容を掲載します。

くさしぎ

反対

平成30年度予算では、財源不足のため財政調整基金を9410万円切り崩している。平成23年以来のことで、本年は特に大きな建設事業はなく、地方消費税の減収や保育関係の経常経費の増大が主な要因である。この傾向は今後も続く可能性が高く、当市の財政は長期に渡り低空飛行が続いている。市の将来を見通して優先すべき政策を正しく選択できるかが、市民の暮らしの明暗を分けることになる。少子高齢化社会に向け、行政サービスをいかにコンパクトにして、質を高めていくかも重要である。こうした中、武蔵引田駅北口土地区画整理事業を、市の最優先課題にするのは時代錯誤といえる。現状分析と将来の見通しへの厳しさに欠ける本予算には、賛成できない。



辻議員

自由民主党 志清会

賛成

要望していた子ども・子育て支援事業（保育所の監視モニターの導入等）、災害対策（防災行政無線のデジタル化工事等）、教育充実事業（学力ジャンプアップ事業等）、都市基盤整備事業（秋川駅エレベーター詳細設計業務、武蔵引田駅北口土地区画整理事業関係業務）などの予算がしっかりと計上され大変評価する。また、観光プロモーションの充実や骨髄ドナー支援助成金など、社会情勢や市民要望を捉えた点も評価する。本予算は、将来負担の計画的な縮減を進めつつも、限られた財源を的確に配分し最大限の努力が払われている。今後は自主財源確保に向け、職員と議員が一体となり努力することが必要。魅力あるまちづくりに尽力することをお願いし、賛成する。



白井議員

明るい未来を 創る会

反対

武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計への繰出金が計上されているため、反対の意思を表明しなければならない。理由は①かねてから、大きな借金を抱えている状況では、やるべきではない。総事業費71億3千万円としているが、この事業費ではさまざまな疑問の余地が残る。②市施行で行うには大きなリスクが伴う。私たちは民間の資金力を活用して一括買い上げで総合的な施工をと訴えてきた。まちづくりには反対はしない。その手法を変えてはいかかかと、申し上げてきた。以上の理由により平成30年度一般会計予算を、我が会派は苦渋の選択をし、やむなく反対せざるを得ない。



合川議員



予算特別委員会